

自然環境や歴史文化を学び、地域を見つめる村づくり講座（1）

いとかやフィールドミュージアム＝板倉＊諏訪鉄山

板倉のある暮らし

今回開催する村づくり講座のテーマは「板倉」です。

村づくりは、地域の自然環境や歴史や文化を知るところから始まります。
気候風土に根ざした倉の歴史や仕組み、暮らしの知恵について学びます。
それらを学ぶことは、これからの村づくりの大きなヒントとなります。

日 時：11月26日（土） 1:00より4:00頃まで

集 合：糸萱区民会館

1:00～2:30 研究報告会（会場 糸萱区民会館）

2:30～4:00 見て歩き （糸萱区内の板倉通りを歩く）

4:00～交流会（会費1,000円/糸萱区民会館）

参加費： 研究報告会・見て歩きの参加費は無料です

※交流会参加は1,000円会費

参加研究室： 筑波大学安藤研究室 （板倉のある集落景観）
（予定） 信州大学土本研究室 （板倉における土塗り技術）
東洋大学永峯研究室 （板倉と土塗り板倉の温熱環境）

ゲスト講演 小林久高/森林総合研究所 研究員
（板倉を活かした村づくり）

ここ数年、地域住民の協力のもと、複数の大学の研究グループの活動によって、板倉に関する研究が蓄積されています。調査研究成果の報告は通例として行われておりますが、調査対象の集落・地域の住民の皆さんへ、調査活動全般を説明する機会がありませんでした。

私たちがこれまでこの地域で行ってまいりました、研究活動の成果を地域の皆様に広く伝えることで、地域住民による村づくりに還元できたら嬉しく思います。

研究報告会コーディネーター
東洋大学

木と建築で創造する共生社会研究センター
研究助手 樋口貴彦（富士見町出身）

主 催：糸萱区 共催：糸萱公民館 糸萱むらづくり委員会
後 援：北山区長会 笹原区 須栗平区

問い合わせ・申し込み：糸萱区 78-2204 島立幸男（区長） 090-3688-3673